



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社 プロシップ
コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川久保 真由美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,788	1.3	464	0.4	484	0.2	334	0.4
30年3月期第2四半期	1,765	2.4	466	5.5	483	4.9	333	3.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 338百万円 (6.8%) 30年3月期第2四半期 362百万円 (5.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第2四半期	44.34	43.65
30年3月期第2四半期	45.21	44.04

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	9,551	7,953			82.4
30年3月期	9,456	8,026			84.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,873百万円 30年3月期 7,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
30年3月期		0.00		60.00	60.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当50円00銭、記念配当10円00銭となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,600	5.8	1,480	2.7	1,510	2.6	1,040	2.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	7,544,800 株	30年3月期	7,529,800 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	866 株	30年3月期	866 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	7,538,229 株	30年3月期2Q	7,366,314 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用及び所得環境の改善並びに企業業績の堅調な推移により、緩やかな回復が続いております。

当社グループが主力とする固定資産システム分野においては、グローバルでの経営管理やIFRS（国際会計基準）対応等を行うため、積極的にシステム投資を実施する企業が増えております。

このような状況下で当社グループは、IFRS（国際会計基準）対応や、海外24ヶ国の税制対応等を通じたグローバルでの経営管理システムの導入を可能としており、足元では、2019年度のIFRS（国際会計基準）のリース会計制度の変更を契機とした固定資産管理ソリューションの拡販に努めております。

売上高につきましては、受注高は堅調に推移している一方で、売上計上時期が第3四半期以降に本格化することから、微増に留まりました。利益面につきましては、昨年発生した一部の赤字案件は収束してきたものの、案件数増加に対応するため、外注費が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,788百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益464百万円(同0.4%減)、経常利益484百万円(同0.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益334百万円(同0.4%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおきましては、IFRS（国際会計基準）対応や既存システムの刷新等から新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップを推進いたしました。

この結果、受注高は2,098百万円(前年同期比12.6%増)と増加いたしました。受注残高については、3,470百万円(同12.5%増)と増加した一方で、売上計上時期が第3四半期以降に本格化することから、当第2四半期累計期間における売上高は1,679百万円(同0.1%減)、営業利益は438百万円(同2.5%減)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は148百万円(前年同期比50.5%増)、営業利益は25百万円(同55.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,038百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が378百万円増加したものの、売掛金が471百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。

この結果、総資産は9,551百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,375百万円となり、前連結会計年度末に比べ165百万円増加いたしました。これは主に未払法人税が101百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金の増加等によりその他が251百万円増加したことによるものであります。また固定負債は223百万円となりました。

この結果、負債合計は1,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,953百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は82.4%(前連結会計年度末は84.3%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、4,293百万円(前年同期比18.1%増)となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は869百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は62百万円となりました。これは主に、販売用ソフトウェアの開発によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は431百万円(前年同期比55.3%増)となりました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいる当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間において、受注高は2,179百万円(前年同期比13.4%増)、受注残高も3,532百万円(同12.4%増)と増加しており、堅調に推移しております。第2四半期以降も企業のIFRS(国際会計基準)対応を契機とした受注等の獲得が見込まれることから、当第2四半期連結会計期間末において当連結会計年度の売上計上予定に大きな変動はありません。

また、費用面につきましては、ほぼ当初見込通りに推移しております。

以上のことから、平成30年5月7日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,914,901	7,293,027
売掛金	852,341	380,861
仕掛品	146,979	293,789
貯蔵品	1,974	429
その他	42,640	70,702
流動資産合計	7,958,835	8,038,810
固定資産		
有形固定資産	17,276	22,644
無形固定資産		
ソフトウェア	188,552	195,350
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	191,167	197,965
投資その他の資産		
投資有価証券	948,981	953,282
その他	340,288	338,788
投資その他の資産合計	1,289,269	1,292,070
固定資産合計	1,497,713	1,512,679
資産合計	9,456,549	9,551,490
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,208	128,378
未払法人税等	273,077	171,920
賞与引当金	61,153	141,607
役員賞与引当金	18,850	24,500
受注損失引当金	108,487	20,540
その他	636,199	888,169
流動負債合計	1,209,975	1,375,116
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	109,200
退職給付に係る負債	111,160	114,145
固定負債合計	220,360	223,345
負債合計	1,430,336	1,598,461

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,867	450,339
資本剰余金	434,425	443,898
利益剰余金	7,082,589	6,965,105
自己株式	△1,274	△1,274
株主資本合計	7,956,608	7,858,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,232	15,038
その他の包括利益累計額合計	11,232	15,038
新株予約権	58,373	79,920
純資産合計	8,026,213	7,953,028
負債純資産合計	9,456,549	9,551,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,765,944	1,788,812
売上原価	790,545	859,831
売上総利益	975,398	928,980
販売費及び一般管理費	508,738	464,209
営業利益	466,659	464,771
営業外収益		
受取利息	10,726	10,845
受取配当金	3,118	3,115
その他	3,240	5,820
営業外収益合計	17,085	19,781
経常利益	483,745	484,552
特別利益		
新株予約権戻入益	6,527	861
移転補償金	-	11,021
特別利益合計	6,527	11,883
税金等調整前四半期純利益	490,272	496,435
法人税等	157,253	162,184
四半期純利益	333,018	334,251
親会社株主に帰属する四半期純利益	333,018	334,251

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	333,018	334,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,794	3,806
その他の包括利益合計	29,794	3,806
四半期包括利益	362,813	338,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,813	338,058

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	490,272	496,435
減価償却費	49,709	59,253
賞与引当金の増減額(△は減少)	98,476	80,454
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,000	5,650
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△400	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	788	2,985
受注損失引当金の増減額(△は減少)	92,406	△87,946
受取利息及び受取配当金	△13,844	△13,960
為替差損益(△は益)	△188	△2,539
新株予約権戻入益	△6,527	△861
売上債権の増減額(△は増加)	512,630	471,480
たな卸資産の増減額(△は増加)	△194,580	△145,266
仕入債務の増減額(△は減少)	862	16,169
前受金の増減額(△は減少)	316,910	364,589
その他	△178,203	△132,638
小計	1,155,312	1,113,804
利息及び配当金の受取額	14,803	14,791
法人税等の支払額	△294,274	△258,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	875,841	869,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,000,000	-
有形固定資産の取得による支出	△3,945	-
無形固定資産の取得による支出	△67,341	△62,302
敷金及び保証金の差入による支出	△3,654	-
その他	162	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,074,778	△62,302
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△365,476	△448,704
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	16,860
自己株式の処分による収入	87,421	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,054	△431,844
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	2,539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△476,803	378,126
現金及び現金同等物の期首残高	4,112,397	3,914,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,635,593	4,293,027

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,378,347	6.8	1,599,978	20.7
保守	719,815	25.6	1,870,308	6.3
受託開発	48,620	215.6	15,400	3.6
運用管理等	32,476	△ 23.7	47,224	5.6
合計	2,179,260	13.4	3,532,911	12.4

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	952,073	△ 5.3
保守	726,596	7.6
受託開発	49,610	188.6
運用管理等	60,531	△ 10.8
合計	1,788,812	1.3

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。